

評価シート（年度評価）

名古屋国際会議場の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム		
主な業務内容	施設の供用、施設の維持管理及び修繕、事業報告書等の作成、会議場の利用促進など		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定期間	平成30年4月～令和9年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	利用者の利用にあたって不公平が生じていないか	○	・災害時に常に適切で迅速な対応ができるように、職員の自衛消防業務講習受講を奨励し、仕様書以上の体制を継続維持した。
	(2) 開館の実績	仕様書通りに開館しているか	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対応についてマニュアルが整備され、周知されているか	◎	
	(7) 市民・企業等との協働	市民ボランティア及び市内の幅広いコンベンション関連企業等との協働が図られているか	◎	
	(8) 市のコンベンション推進施策との協調	市のコンベンション推進施策を十分理解し、コンベンションの誘致と開催支援に努めているか	◎	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか	◎	供用年数の長期化における館内美化の方策として、仕様書の規定回数を超えてカーペット洗浄を実施した。 また、感染症対策のため館内のドアノブ、手すりなどを毎日消毒した。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか	◎	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか	◎	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績をあげているか	—	・顧客に対し、大規模改修中の代替施設を催事内容に応じて紹介し、施設間において使用形態などの情報共有を図った。 ・「利用実績」は供用予定外であった期間であることから、評価対象外とした。
	(2) 事業実施状況	計画通り実施されているか	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組を実施しているか	◎	
	(4) 接客態度	言葉遣いや接客態度、名札、服装等は適切か	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか	◎	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか	◎	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか	○	・「利用実績」は供用予定外であった期間であることから、評価対象外とした。
	(2) 収支状況	当初の計画通りの収支状況になっているか	—	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等	
・供用予定外であった期間（整備事業の進捗に伴い供用）であるため、利用実績・収支状況は評価対象外とした。 ・大規模改修に向け、本市及び改修事業者の下見・問い合わせの対応、定期的な資料作成や館内備品の点検を実施し、改修内容の精査とスムーズな施設引継ぎに寄与した。 ・休場前イベントとして、吹奏楽強豪校と市内有志の中高生を主体とした「名古屋国際会議場サンクスコンサート」を企画開催し、全国へ向け、「感謝」とリニューアルオープン時の「再会」を願うメッセージを発信した。	

施設の現状

名古屋国際会議場

施設 の 現 状	施設概要							
	国際交流の推進や産業、学術、文化の向上に資するため設置された施設です。国際会議をはじめとするコンベンションや音楽会、展示会などの利用に供しています。							
	市の収支状況(千円)（6年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	331,814	87,960	419,774	11,086	4,536	404,152	419,774	631,707
	特記事項							
令和6年度の使用料は、開館期間が10か月であったこと(改修事業実施に伴い、令和7年2月より休館)、改修事業の不調等を踏まえ、令和5年度より低下した。								
管理 運 営 指 標 の 状 況	取組状況							
	指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	利用率		%	38.3	52.4	59.4	52.3	
	収支率		%	4.1	26.3	16.3	7	
	特記事項							
	令和6年度の利用率は、大規模改修事業に伴い、2月より休館となったため、年間利用率としては低下したが、1か月あたりの利用率は、令和5年度に引き続き向上した。 令和6年度の収支率は、開館期間が10か月であったこと(改修事業実施に伴い、令和7年2月より休館)、改修事業の不調等を踏まえ、令和5年度以上の指定管理料に対する減収補填を行い、一般財源の支出が増えたため、令和5年度より低下した。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載